

同窓会報 有難うございます。 私は

高津才次郎の娘で 二十二回 昭和九年卒で

池上きみさんと同期 九十八歳です。

字もよく書けませんが、悪筆にて失礼 致

します。久し振に父の名を見て懐かしく嬉し

く 思わず筆をとりました。

父は昭和九年 私の卒業と共に伊那を

去りましたが「人間一生勉強だ」と申して

引越とかその他家で何があろうと全然

おかまいなく 自室で本のみ読んでいました。私

が「散歩でもしたら」と申しますと「用もない

のにあるけるか」と怒っていました。特に病気も

せず八十四歳で亡くなりましたが、私が最後まで

看取りました。私の主人は裁判官で

三十年前に亡くなり、私は今 孫と二人で

何となくのんびり生きています。

先ずは御挨拶まで ごめん下さい。

高津ひさよ

矢澤 様